

取手市生ごみ堆肥化モデル事業視察見学団体一覧
平成16年度

No	期日	都道府県	お名前	人数
1	4月3日	茨城	全限町産廃建設反対連絡会	1
2	4月21日	山梨	塩山市、NPOごみをまちの活力に	7
3	"	茨城	鈴木金一郎	1
4	4月26日	福島	いわき市、そよ風工房	6
5	5月26日	徳島	徳島市議、加戸悟	1
6	"	東京	NPOネットジャーナリスト協会	1
7	5月31日	"	NPO有機農産物普及・堆肥化推進協会	7
8	6月2日	茨城	水戸市議会議員	1
9	6月5日	"	取手市高齢者クラブ	46
10	6月23日	埼玉	戸田市議会議員	2
11	"	"	戸田EMピープルネット	2
12	6月28日	茨城	取手市社会福祉協議会	70
13	7月3日	埼玉	日高市議会	6
14	7月14日	長野	中野市議会議員	3
15	7月24日	千葉	関東EM普及協会	2
16	8月4日	埼玉	東松山市	21
17	8月18日	山梨	塩山市、塩山21	3
18	"	沖縄	NPOうるま環境ネット	4
19	8月21日	東京	㈱日建地所	3
20	8月25日	富山	立山町町長、他	3
21	9月10日	静岡	御殿場市	20
22	9月18日	茨城	取手市議、他	7
23	9月28日	石川	資源エコロジーリサイクル事業協同組合	2
24	9月29日	千葉	NPO関東EM普及協会、ネット代表	24
25	10月1日	茨城	いばらぎコープ	3
26	6日	茨城	取手市、守谷市、藤代町、伊奈町各市議町議	5
27	13日	千葉	松戸生ごみ研究会	3
28	"	東京	NPO小平環境の会	5
29	"	茨城	茨城町EMクラブ	4
30	20日	新潟	長浦コミュニティ推進委員会	11
31	27日	茨城	大好きいばらきネットワークー連絡協議会	5
32	"	長野	長野県諏訪部、原村議会	8
33	"	東京	豊島区役所清掃環境部、計画管理課	2
34	"	愛知	愛知県知立市議会、日本共産党市議団	4
35	11月10日	埼玉	北本市ごみ減量等推進市民会議	15
36	18日	ヨーロッパ	ドイツ、オーストリア、スイス、ポーランド 各国のEM製造販売会社、ユーザー	15
37	20日	北海道	札幌に循環型社会をつくる市民の会	1
38	1月12日	東京	昌原信子さん	1
39	17日	茨城	取手福祉センター、いきいき講座	35
40	19日	栃木	足利市議、織原義明氏	1
41	20日	愛知	江南市議、福田氏	4
42	26日	茨城	鹿行公明党議員団、桐沢氏	4
43	"	東京	㈱都市環境エンジニアリング、山本氏	4
44	"	茨城	NPO真栄環境研究会、出山氏	4
45	2月2日	愛知	幸田町議	1
46	"	茨城	ひたちなか市環境部、	25
47	18日	栃木	高根沢町、同保険委員会	15
48	24日	福島	平成環境㈱と地域住民	13
49	"	神奈川	川崎ごみを考える市民連絡会	2

視察件数49件(累計123件) 視察者数433人(累計1,082人)

平成17年度

No	期日	都道府県	お名前	人数
1	4月11日	コスタリカ	アース大学教授	2
2	20日	大阪	日経エコロジー、天野礼子氏	1
3	24日	山梨	塩山市議	5
4	"	埼玉	平沼EM農園	7
5	"	東京	㈱大同テクノ	2
6	6月29日	千葉	浦安市ゴミゼロ課	4
7	"	"	我孫子市環境生活部長	5
8	"	茨城	守谷市議 土田敦司氏	1
9	"	"	取手市議 朝比奈通子氏	1
10	"	"	取手市環境審議会	13
11	7月22日	韓国	蘇州大学 高教授 (山根氏同行)	2
12	23日	三重	NPOイーエム市民広場(四日市) 小川氏	2
13	27日	千葉	浦安市議	2
14	30日	埼玉	環境浄化を進める会あおば	27
15	8月17日	長野	小布施町議員	7
16	"	千葉	松戸市環境計画課	17
17	9月17日	沖縄	琉球大学 比嘉研究室学生	9
18	29日	茨城	循環型社会を作る会(日立)	39
19	11月2日	静岡	御殿場市議	9
20	12月27日	茨城	土浦市役所 環境衛生課	5

視察件数20件(累計143件) 視察者数160人(累計1,242人)

* 累計は、平成13年度からの累計です。

取手市生ごみ堆肥化モデル事業に
多くの視察団が来訪

NPO
緑の会

特定非営利
活動法人
NPO緑の会
取手市小文間
3838-1
TEL 0297-
72-8791

平成一六年度 四九件 四三三人
平成一七年度 二〇件 一六〇人

「NPO緑の会」が取手市から委託を受けて実施している「取手市生ごみ堆肥化モデル事業」の作業場(取手市吉田)には、多くの組織や団体等が全

国各地から視察に訪問していただいています。中には海外からのお客様もありました。平成一六年度は四九件、四三三人、平成一七年度は十二月まで二〇件、一六〇人に達してい

ます。このように、多くの視察団が訪問していただくのは、大変有難く光栄なことでありま

す。生ごみ回収戸数は、ようやく九百五十戸で目標の千世帯まであと一歩のところまで

きたと考えています。このため、毎月、定例会や勉強会を開催していますが、視察団の受け入ればかりでなく、先進地の視察や研修会等へも積極的に参加し研鑽に努めてい



第1回台所と農業をつなぐ交流会
高根沢町・元気アップ村で開催される

NPO緑の会、会員・会友 15名が全国の仲間と参加

2月3日・4日、栃木県高根沢町「元気あつぷむら」で標記交流会が開催され、わがNPO

緑の会会員・会友 15名も参加しました。

基調講演「生ごみ堆肥の施用効果と利用促進に向けて」の後、高根沢町長の「土づくりセンター」がまちづくりの要等、五事例の報告があり、大変参考になりました。また、翌日は高根沢町の「土づくりセンター」、芳賀町の「ドンカメ堆肥センター」、茂木町の「有機物リサイクルセンター」等を視察し、特徴ある施設の見学ができたこととは大変有意義でありました。

NPO地球環境・共生ネットワーク

「善循環の輪茨城の集い」

6月17日(土) 茨城県取手市開催を決定



敏江NPO緑の会理事長が出席し、会議の開催日時、開催場所、会の運営などを協議し、茨城県内の関係する団体・個人に幅広く出席を呼びかけていくことを決定しました。

当日は十三時三十分から大塚商会本社ビルでセレモニーが行われた後、地元の関係者をはじめ多くのボランティアが参加しましたが、地元の子供たちも大勢参加し、合図の掛け声を契機に一斉にだんご投入が行われ、当日用意されたEMだんご八千個は、瞬く間に日本橋川に沈んでいきました。

NPO緑の会も前回に引き続きEMだんご一千個を提供して参加しました。

1月17日(火)に開催された準備会において「善循環の輪茨城の集い」を、平成18年6月17日(土)、比嘉教授の出席を得て、茨城県取手市「取手市立福祉会館」で開催されることが決定しました。

準備会には、松本洋明(EMネット茨城会長)、飯塚敏夫(よもぎ会会長)、斉藤正光(伊奈町EM研究会代表)、鈴木せつ子(石岡緑の会前会長)、池田皖字(池田産業社長)、吉澤文五郎(NPO地球環境・共生ネットワーク広報担当)、恒川芳克(NPO緑の会理事)、恒川

日本橋川浄化作戦第2弾

1月15日(日) EMだんご八千個投入

★地元関係者はじめ多くのボランティアが参加

★NPO緑の会もEMだんごを作って参加

日本橋川浄化作戦の第2弾が1月15日、大勢の参加者のもと、神田川から分かれて日本橋川になる地点近くの新三崎橋付近で行われました。



日本橋川は、井の頭公園を源を持つ神田川の分流で、飯田橋と水道橋の間近くで分かれ永代橋のすぐ上流で隅田川に注ぐ河川です



投入されるEMだんご



EMだんごを運び込む会員

編集後記
今朝2月9日のBSラジオで日本橋川の浄化作戦が報じられていました。比嘉教授の音が流れてきて思わず聴きいってしまいました。

この例に限らず最近頻繁にEMの活躍に関することが、マスコミでも取り上げられるようになってきました。

これらのことは、公にEMが認められてきた証であり関係者として嬉しき関係者です。

「ヤーコン料理講習会」に参加しませんか。

奇跡の健康野菜ヤーコンを使った料理講習会を開催します。ぜひお気軽にご参加ください。

日時：平成18年2月19日(日) 9時～13時

場所：かたらいの郷 (TEL0297-73-8333)

会費：おひとり@500円+お米1合(持参して下さい)

申込み：0297-73-3546 若林まで